

# 平成30年度 北九州市立三郎丸小学校学校経営方針(グランドデザイン)

北九州の教育目標  
「思いやりの心をもつ、自立した子どもを育む」  
○ 自分の可能性を信じ、夢や希望を持つ子ども  
○ 自分の力でやり遂げ、自立する子ども  
○ 思いやりの心をもち、行動できる子ども

学校目標  
心豊かで、自ら学び、健やかな子どもの育成

平成30年度北九州スタンダード指導の重点  
○ 「生きる力」の育成  
○ 知識・技能の習得と必要な思考力・判断力・表現力の育成  
○ 豊かな心や健やかな体の育成

目指す学校像  
○ 全ての子ども達が行き(生き)外のある学校  
○ すべての教職員が働きがい・やりがいのある学校  
○ すべての保護者・地域の方が頼りがいのある学校

目指す子ども像  
○ きまりを守り、思いやりのある子ども(徳)  
○ 進んで学び、よく考える子ども(知)  
○ 元気で明るく、たくましい子ども(体)

目指す教師像  
○ 教職に対する強い情熱をもつ教師  
○ 教育の専門家としての確かな力量をもつ教師  
○ 組織的に活動し、心身ともに健康な教師

学校運営目標  
○ 自ら学び、たくましい子どもを育むための人権教育を基盤とした教育活動の推進。  
○ 子どものコミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係づくりにつなげる指導の推進。  
○ 校区の実態を踏まえ、保護者や地域と連携した豊かな体験活動を通じた信頼される学校づくり。

本年度の重点  
○ 児童の主体的な活動を保障し、児童に任せて育てる特別活動の研究。 ○ 児童の努力や頑張りを生み出す活動と場づくり。  
○ **個に応じた支援体制づくり**と特別支援学級の円滑な組織的な運営。 ○ **移行措置への組織的な対応と円滑な実施。**

## 心の育成、体力・学力の構造を目指す教育活動の充実

○ さぶ小チャレンジ  
・主体的な取組 さぶレンジャー あいさつ運動  
金魚担当など

◎ **特別活動の活動の場の保障**

○ 学力アップ・体力アップの取組

○ 人権意識の高揚

言葉の力を高める取組  
基礎・基本の力を付ける取組  
自尊感情を高める取組  
共通理解に基づく積極的な生徒指導  
自立・社会参加を目指した特別支援教育の推進

## 「チーム さぶろうまる」として組織力の強化

◎ **共通理解に基づく指導と対応の徹底**

○ 1人で抱え込まない「ほうれんそう・・・かく」  
すばやい報告、確実な連絡、適切な相談そして、正確な記録。

○ 1人で抱え込まない危機管理の「さしすせそ」  
最悪の事態を想定して、慎重に、素早く、誠意をもって、組織での対応。

○ 安全な学校づくり  
学校事故防止と、事件・事故発生時の迅速な対応。

○ 公務員としての自覚と使命感をもち、厳正で秩序のとれた服務

○ **心身の健康管理が第一 ワークライフバランスの確立**

○ 風通しのよい職員室  
○ 変化への組織的な対応

## 地域・保護者との連携の推進

◎ **保護者・地域の教育力の活用**

・ 地域のよさをいかした、総合的な学習の時間・生活科等の学習活動の推進  
・ 学校支援地域本部事業の積極的な活用

○ 保護者や地域への積極的な情報発信  
学校通信、学年・学級通信、保健だより、学校ホームページ、**一日校長、子育て茶話会の活用**

○ 地域行事・PTA行事への児童・保護者の参加促進

○ 地域と連携した安全指導や事件・事故防止の取組の充実

# 学校経営への参画